

会 議 録

内容承認 武田委員長 大屋委員	公開・非公開 の別	<開催日>令和2年1月23日(木) <時 間>10:00~12:00 <場 所>岸和田市役所 別館2階 上下水道局会議室	<傍聴人数> 0名 <傍聴室> 岸和田市役所別館2階 上下水道局会議室
承認	公開		

<名称> 令和元年度第3回 岸和田市上下水道事業運営審議会

<出席者>

◇岸和田市上下水道事業運営審議会委員 (○は出席、■は欠席)

武田	浦山	宮内	大屋	片淵
○	○	○	○	○

◇上下水道局出席者

赤坂次長兼下水道整備課長、大西上下水道局総務課長、深井料金課長、高橋上水道工務課長、深井浄水課長、和田下水道施設課長、各課担当者

◇事務局

山中企画担当長、高木主査

<議題>

案件

- (1) 「岸和田市水道事業ビジョン (素案)」について
- (2) 「岸和田市上水道事業中長期計画 (素案)」について
- (3) 「岸和田市水道事業経営戦略 (素案)」について
- (4) その他

<会議内容>

案件 (1) 「岸和田市水道事業ビジョン (素案)」について

「岸和田市水道事業ビジョン (素案)」について、第2回審議会での意見をもとに修正箇所等の説明

*主な意見と局の考え

P3 水道事業ビジョンの位置づけの図について

- ・委員長 水道事業ビジョン概要版 P1 の位置づけの図の方がわかりやすいので、ビジョン本編にも取り入れたらどうか。

【局の考え】

概要版 P1 の位置づけの図に変更する。

P21 類似団体の注釈位置について

- ・委員長 P21 に「類似団体」の注釈が記載されているが、P20 に記載するほうがよいのではないか。

【局の考え】

P20 に記載する。

P22 記号の使い分けについて

- ・委員長 記号の使い方のルールがわかりにくいのではないか。

【局の考え】

「*(アスタリスク)」は注釈のある語句に記載し、「※(米印)」は表内での説明書きのあるものとして使い分けをしている。

P36 類似団体に関する記載について

- ・委員長 類似団体に関する記載があるが、類似団体の説明を再掲してはどうか。

【局の考え】

類似団体の記載については、経営戦略における類似団体との違いを説明しており、現在の記載のまま
とさせていただきます。

P67 水道施設規模の最適化に関する記載について

- ・委員長 試案では「施設更新時には、最適な施設規模に見直し、費用削減に努めます。」とあったが、
その記載内容が変更になっている。

【局の考え】

第2回でのご意見を踏まえ、施設規模の最適化に関する項目については、“持続可能な経営”から“健
全な施設の保持”へ分類変更したためである。

P80 参考資料について

- ・委員長 今回の素案には P80 業務指標 (PI) の表が添付されているが、最終的には参考資料はどうする
のか。

【局の考え】

参考資料として、業務指標一覧と水質検査結果を掲載する。

P63・65 危機管理について

- ・委員長 P63 に危機管理活動についてあらかじめ備蓄資機材に関する方針を定め、とあるが、現在ある
のか。

【局の考え】

今後作成する。

P74 給水収益に対する企業債残高の割合について

- ・委員 「給水収益に対する企業債残高の割合」について、“300%程度が良い”と記載があるが、誤解を
招く表現ではないか。

【局の考え】

記載内容を変更する。

P54 業務指標の算出式について

- ・委員長 例えば鉛製給水管率では「件」や「項目」が単位となる指標と違い「率」であり、どのように
算出されているのかわかりにくいので、その式を記載してはどうか。

【局の考え】

参考資料に算出式が記載された業務指標(PI)一覧を掲載する。

P72 省資源対策について

- ・委員 以前に他の自治体で残土に関し不適切な処分をしていたことが問題になっていたが、経済的な
問題も含んだうえで、業者に任せきりにするのではなく、工法や細かい部分の発注方法を検討
し、なるべく省力化された方法でコストダウンを図ってみてはどうか。

【局の考え】

今後検討する。

P65 地震対策マニュアルについて

- ・委員 危機管理に関し、地震対策マニュアルでは、有事の際の施設優先順等も記載されているのか。

【局の考え】

施設名称等の詳細は明記されていないが、病院は重要給水施設として位置づけている。

P60 BCP について

- ・委員 災害時には最低限の行政サービスが維持できるよう業務継続計画 (BCP) の早期立案が必要と
考える。

【局の考え】

P65 の記載のとおり今後策定する。

案件（２）「岸和田市上水道事業中長期計画（素案）」について

「岸和田市上水道事業中長期計画（素案）」について、第２回審議会での意見をもとに修正箇所等の説明

*主な意見と局の考え

P23・24 更新需要関連の図について

- ・委員長 P17・23・24 に掲載のある図について、赤色の破線が示すものがわかりにくい。

【局の考え】

説明書きを追記する。

案件（３）「岸和田市水道事業経営戦略（素案）」について

「岸和田市水道事業経営戦略（素案）」について、第２回審議会での意見をもとに修正箇所等の説明

*主な意見と局の考え

P29 財政に係る目標値について

- ・委員長 表内の「給水収益に対する企業債残高の割合」について、目標値として 500 以下とあるが、最終的な理想値は 300 となっている。一時的に数値が上昇する理由を注記した方がよいのではないか。ビジョン P74 を参照してみてもどうか。

【局の考え】

企業債残高と資金残高については一部文章を修正のうえ P39 で説明する。

P19・23・25・26 更新費用関連の図について

- ・委員 中長期計画、経営戦略とも更新費用の推移の図については、色分けされたことでわかりやすくなったと思う。ただし、赤色の破線の説明は必要に思う。またどれだけの更新残りが残っているのかというのが見えるほうかよいのではないか。

【局の考え】

赤色破線については説明書きを追記する。

議題（４）その他

進行管理シートについて

- ・委員 総合評価欄に ABCD で評価をする仕様になっているが、各取り組みに評価をするところが多いように思う。それぞれの取り組みに評価があって、またそれぞれに方向性があるといいのではないか。
- ・委員 評価していくというなら、一端定量的なものとした方が比較しやすいと思う。
- ・委員長 年度評価していくということなら、事業費も出せるものとそうでないものがあるであろう。このシートを作成することが職員の負担にもならぬよう考慮すべき。

【局の考え】

水道事業ビジョンについて、PDCA サイクルに基づいて検証していく方法として進行管理シートを使っていく。水道事業ビジョンの進行管理シートについては、ご意見をもとに今後精査していきますので、ビジョンへのシートの掲載は控える。

次年度上下水道事業運営審議会のテーマについて

- ・事務局 次年度のテーマについて、ビジョンの進行管理に関すること、下水道事業では経営戦略の見直し、水道事業の企業団への統合などを考えている。
- ・委員長 ビジョンの進行管理に合わせて、やはり経営状況・収支計画の実績と分析結果がよいのではないか。

【局の考え】

ビジョンの進行管理に合わせて、決算を踏まえて経営状況・収支計画などをテーマとし、開催させていただきます。

以上

■次回審議会の予定

次年度の開催日程については後日調整。